保護者会資料　2021/04/23

豊中プラン 2021

１　学力向上プロジェクトの確立・検証

■一昨年度立ち上げた学力向上プロジェクトが３年目を迎える。３年目の今年はプロジェクトの確立・検証期と位置づけ、豊中スタンダード（豊玉中学校での学びの基本スタイル）の一応の確立と、数値による根拠を基に検証を行う。４人組グループ学習を根付かせ、他者と協働しながら課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等及び主体的に学習に取り組む態度を育む。また、練馬区教育委員会教育課題研究指定校としての発表に向けて、学力向上プロジェクトの確立を図る。

２　キャリア教育の改善

■新学習指導要領のカリキュラム・マネジメントの内容を踏まえ、夢と志をもち、可能性に挑戦するために必要な力を育むために、ＳＤＧｓ（持続可能な１７の開発目標）を活用してキャリア教育の充実を図る。また、本校の研究テーマである“学びの主体者”を育成するために、プロジェクト学習（ビジョン「何のために」と、ゴール「何をやり遂げたいのか」を明確にし、ゴールへと向かう学習）を推進していく。昨年１学年で取り組んだ「夢手帳」も、全学年での取組へと広げていく。

３　学校行事で身に付ける力の見直し

■昨年度は、コロナ対応により内容の見直しが進まなかったため“新たな日常”を踏まえた学校行事へと見直しを図る。検討委員会をプロジェクト会議に位置付けて、学校行事を通して中学校３年間で身に付けさせたい力とは何かを明確にして、適切な時期やふさわしい内容に転換していく。

４　地域ボランティア活動の拡充

■本校では、地域ボランティア活動が定着し、地域の方から大きな期待と高い評価を得ている。昨年度、ボランティア活動に参加を希望する生徒を対象に、新たな年間登録制度（通称ボラバンク）を立ち上げた。今年度は地域や学校に貢献できる生徒を育成するために、ボランティア・リーダーのアイデアを基に、生徒が主体的に活動できる場をさらに開発して活動内容の充実を図っていく。

５　「命の授業」の継続実施

■過去から学ぶことを通して命の尊厳や重みを実感させるために、道徳授業地区公開講座に講師を招聘し、一昨年度から取り組み始めた「命の授業」を継続実施する。今年度は、敗戦後のシベリア抑留の体験者を招き、実体験の話から「平和の尊さ」や「命の尊厳」について考えを深めさせる。